

共済組合
だより

掛金納入組 合の設置に ついて

合組共済よだついて、掛金納入組合の設置に

| 設立年月日 | 組合名稱 | 組合長名 | 員數 |
|-------------------|-------|------|-----|
| 三五、九、一〇 前回記載済分 | 繁昌東部 | 宮内繁司 | 二二 |
| 三五、一〇、一七 | 内宿東第一 | 久保寿 | 三一 |
| 三五、二、二 | 兩宿上第一 | 内田稻造 | 二〇 |
| 三五、二、二 | 兩宿上第二 | 内田宗男 | 二〇 |
| 三五、二、四 | 山田第三 | 横瀬保雄 | 二一 |
| 三五、二、五 | 山田東組 | 原目忠治 | 二一 |
| 三五、二、九 | 山田宿 | 阿部修三 | 二一 |
| 三五、二、六 | 山田第二 | 前川清 | 二一 |
| 三五、二、三 | 行戶第五 | 塙多美雄 | 三四四 |

附記、十二月一日
現在で掛金残額のある方に対しても
同五日附を以て納入告知書（延滞利息子合算）を郵送致し
ますが、金額等御検討の上期日までに是非納入される様願います。
次に本月の各公民館出張徵収は二十三日、二十四日の
両日です。

昔の人はごはんをたべてすぐ寝る
と牛になるぞといつてしかつたもの
である。事実ごはんをたべると眠く
なるものだが、これはなぜだらうか
そしてなぜ牛になるといましめたの
だらうか。これについて医博の杉靖
三郎先生はつぎのように語つている
ふつうの食事では、食後にそれほど
眠くなるものではない。ただつか
れている時など夕食のあとにはがつ
かりし
を催す

ねると牛に て眼け ことが

わが国では住宅や栄養に金を
つかわず、享楽娛樂への支出
の増加というアンバランスな
傾向が最近よくなつてゐる
昭和十年頃とくらべると映画
入場者の数は約五倍、タクシ
ーは約十倍、国鉄利用は三倍
タバコも五割方多く喫つてい
る。

されど、日本人の娯楽費をつぎのように計算した人がいる。バチンコ一千億円、競馬競輪三百億円、映画三百億円である。これらは年々大きくなるばかりであるが、住居の方は三十年も前と同じで一人当たり三畳である。それでも國民一人当たりのことではある。こうして享樂化の傾向は大いに進んでゐる。それで、日本人の娯楽費をつぎのように計算した人がいる。バチンコ一千億円、競馬競輪三百億円、映画三百億円である。これらは年々大きくなるばかりであるが、住居の方は三十年も前と同じで一人当たり三畳である。それでも國民一人当たりのことではある。こうして享樂化の傾向は大いに進んでゐる。

まくゆかない。
そんなわけで食べて寝る牛になるなどといつて昔の人がいましめたことは決して理屈に合わないことはない食後にはしばらく起きていって三十分ぐらいたつてから軽い運動をするよ。

日本人の娛樂享樂費

されど、何れも国民一人当たりのことである。こうして享楽化の傾向は年々大きくなるばかりであります。が、住居の方は三十年も前と同じで一人当たり三畳である。日本人の娯楽享楽費をつぎのように計算した人がいる。パチンコ二千六百億円、競馬競輪一千億円

喫茶店の三百六十五億円
コーヒー1代
日本全体で三百万戸の住宅不足であるが、日本人が酒、タバコ競馬などを三年我慢すれば一戸百万円の家が三百万戸そつくり建つてしまふと計算者は言つてゐる。貯蓄へのきりかえが要望される。

一千億円
二千六百億円
五百五十億円

昭和35年11月20日行われた選挙において、北浦村では下記のとおりで77.24% 国民審査の方では76.98%である。

尚行方郡平均の投票率は 78.6%（内訳 男84.1% 女73.8%）県全体にては75.67%で前回75.88%をやゝ下まわった状況であった。 全国平均は73%である。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査投票状況

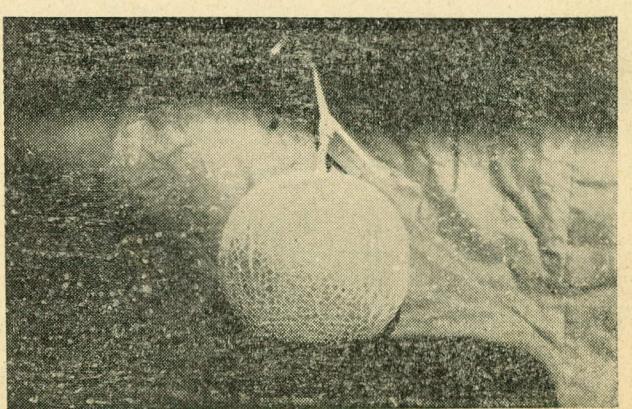
| 投票区分 | 選挙当日の有権者数 | | | 投票人員 | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------|-------|-------|---------|---------|---------|-------|------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 普通投票 | | | 不在者投票 | | | 計 | | | 投票率 | | |
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 繁昌投票区 | 人 | 人 | 人 | 553 | 591 | 1.144 | 9 | 3 | 12 | 562 | 594 | 1.156 | 85.5 | 77.9 | 81.4 |
| 657 | 763 | 1.420 | (552) | (590) | (1.142) | (8) | (3) | (11) | (560) | (593) | (1.153) | (85.2) | (77.7) | (81.2) | |
| 山田投票区 | 497 | 559 | 1.056 | 408 | 410 | 818 | 4 | 2 | 6 | 412 | 412 | 824 | 82.9 | 73.7 | 78.0 |
| 南高岡投票区 | 222 | 251 | 473 | 193 | 188 | 381 | — | 2 | 2 | 193 | 190 | 383 | 86.9 | 75.7 | 81.0 |
| 小幡投票区 | 346 | 380 | 726 | 291 | 284 | 575 | 4 | — | 4 | 295 | 284 | 579 | 85.3 | 74.7 | 79.8 |
| 行戸投票区 | 239 | 279 | 518 | 206 | 208 | 414 | — | 1 | 1 | 206 | 209 | 415 | 86.2 | 74.9 | 80.1 |
| 小貫投票区 | 492 | 535 | 1.027 | (203) | (205) | (408) | — | (1) | (1) | (203) | (206) | (409) | (84.9) | (73.8) | (78.8) |
| 両宿投票区 | 459 | 442 | 901 | 3 | 5 | 8 | 462 | 447 | 909 | 81.8 | 70.1 | 75.6 | | | |
| 565 | 638 | 1.203 | (456) | (440) | (896) | (3) | (5) | (8) | (459) | (445) | (904) | (81.2) | (69.7) | (75.1) | |
| 三和投票区 | 263 | 269 | 532 | — | — | — | 263 | 269 | 532 | 87.1 | 77.7 | 82.1 | | | |
| 302 | 346 | 648 | (262) | (269) | (501) | — | — | — | (262) | (269) | (531) | (86.8) | | (81.9) | |
| 合計 | 3.320 | 3.751 | 7.071 | 2.739 | 2.686 | 5.425 | 24 | 13 | 37 | 2.763 | 2.699 | 5.462 | 86.23 | 71.95 | 77.24 |
| | | | | (2.729) | (2.678) | (5.407) | (23) | (13) | (36) | (2.752) | (2.691) | (5.443) | (82.89) | (71.74) | (76.98) |

備考 () 書きは国民審査の数

產業開發

小幡高柳 氏はメロン栽培を研究試作していたが研究と努力が実りこのほどメロン栽培に成功した。

小幡で
メロン



メロニ

This vertical comic strip from 'Kibou no Ichiwa' (光明の一家) depicts a woman and a child in a kitchen. The woman, wearing a patterned apron, is seated at a table, focused on cutting a large piece of meat with a cleaver. The child, dressed in a light-colored outfit, stands beside her, watching intently. The woman's speech bubbles express her determination and the child's admiration. The scene is set against a plain background with a small stool and a chair visible.

服部ミエ子

明るい一家

シマツタ

アユ子だね
ミグライし
たのは

切る手に
庖丁を放場で
あたためてから
切ると

ママも食欲の
秋なの?

上手に
うすく切れるのよ

「人権週間」を、
意義あるものに

毎年十二月十日は世界各国とも世界人権宣言の記念日、すなわち人権デーとされています。これは、一九四八年十二月十日にパリで開かれた国際連合総会で世界人権宣言がとりあげられ、全世界に向つて公布されたことを記念する日です。

わが国でも、毎年十二月四日から十日までを「人権週間」として人権意識の普及高揚

をはかるために、全国的にいろいろな行事を行つてきていました。しかしわが国の現状はいまだ世界人権宣言の理想とするところからほど遠いように思われます。とくに最近の傾向として人命軽視、悪質な暴力の横行など人権を無視し、民主主義を根底から破かいするような風潮がきわめて多くなってきたことは本当に憂慮すべ

きことです。このような社会状勢の中、人権週間をむかえることは、いつそう意義あるものとましよう。

私たちにはこの際人権の尊が今日の人間生活にとつて、くことのできない基礎条件であることを認識し、お互い自他の人権を尊重し合い、主动的な社会をつくるよう、どの「人権週間」を意義あるものにしたいと思います。

湯ざめは、だいだい二吐間後といわれます。温度の低いところでは湯ざめも早いわけで、寒いところでの夜ふかしは禁物です。また、せつかくからだかわかしてから寝まして、フトンがしめつぼく汚れて、いっては同じことです。フン干しもまめにやることです。